……帝元百六吊百至六三吊二百
……紅糧價錢五吊四百文至五吊
……市共上車三十餘輛
……連車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百

一……
一連紙　一連
一フールスカプ全　四圓
一中判洋紙全　二圓
一半紙野紙　百枚　二十錢
一卷紙　四十枚綴　十四錢

一帽子……
一簞笥　三十圓以上四十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一厨房用戸棚　十圓五十錢以上十圓

一絨毛布……　四圓以上六圓五十錢
一長火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宜德火鉢　一對　六圓以上九圓

Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office,
Newchwang.
Telephone No. 29.

滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送……
二人並無分毫加增
○告白千例
一行五號二十一字起碼登
一日者每行二角每登十日
行一角五分登月者每行每
日一角登長年者價當面議
從減　每報四百文

料金……
一年……月以上一ケ月以内銀十五錢乃至十……
一長期連掲減價面議
發行所　清國營口中盛街
滿洲日報社
（電話二十九番）

時刻廣告

日本郵船株式會社 滊船出帆廣告

營口出帆
●營口丸　十九日午前出帆　太沽、芝罘、門司、神戸行
●相模丸　卅一日出帆　太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戸行
大連出帆
●横濱丸　十八日午後二時出帆　門司神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ
未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二六番）

大阪商船株式會社 營口滊船出帆廣告

●潮洲丸　七月十六日入港
代理店　ブツシユ兄弟商會　東營口公廨地横　遠來洋行（電話二十三番）

滊船出帆廣告

●第二乾坤丸　十五日　門司行
●第二長門丸　十七日　長崎行
●仁壽丸　十五日　芝罘行
松茂洋行船舶部
海岸東税關西　電話（五二／五七）

朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部（電話五二番）

社告

今般左記本社支局及販賣所を
各地へ設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取
次等の業務に從事爲致候間購讀及依頼者諸君は
支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行
遼陽西門外　芳文館
奉天大南門内　本社支局
景祐宮胡同　岡野新聞舖
大連盤城町　天祐公司
安東縣新市街　泰東公司
新民府

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
横濱　神戸　東京　長崎　大阪　倫敦
里昂　紐育　桑港　布哇　孟買　香港
上海　漢口　天津　北京　大連　旅順
奉天　遼陽　芝罘　鐵嶺　安東縣
（營口支配人宿）（電話百八番……）
横濱正金銀行牛莊支店

正隆銀行

營業項目
一定期預金（長期存欵）　三ケ月　五分
　六ケ月　挨年五分五厘
　一ケ年　六分
一當座預金（暫存欵）　挨年　四分五厘
　日歩　一錢二厘三毛
一小口當座預金（零碎暫存欵）　挨年五分一厘一毛
　日歩一錢四厘
一送金爲換取組先（滙兌）　東京、横濱、大阪、神戸、長崎、上海、天津の横濱正金銀行本支店
一貸附金（放利）　一般財産並に土地建物の管理を引受くると不動産抵當貸附金の委託を引受くると
一附帶ノ業務

軍政署認可
營口西北街第二百三十號（日本人會西隣）
支配人　深水十八（電話二百十番）

本行受入の貨幣は軍票及正金一覽拂手形は勿論墨銀小銀貨に至る迄精々御都合宜敷様可相働候尚近々の内過爐銀の取引をも開始可致候
●ぬ號勸業貯蓄債劵（五圓劵）發賣

◎宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋傘火柴鐘表等類價值格外克己並且實行銀價以致敝行名聲日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業以便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人朱厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧爲盼榮幸之至
總司理人　田中賴之助謹白
電話（店一八三番／住所五五番）
開設老爺閣街關帝廟院内

◎東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋鐵糖煤雜貨啓行並匯兌銀錢兼代客經理買賣租地蓋房及運寄貨物並裝卸貨物轉運廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡欲寄存貨物一概裝卸貨物極爲利便敝號有輪船一艘名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨宜及存貨物亦願租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是幸
東盛和號　東家素亮卿謹白

◎東永茂

本號在營口創辦油搾生意多年以本營業非祇做油房並及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店業務交厚並與各南北客經理有年誠信相孚盼望週知之
正東家　孫玉田　副理事　金德魁
設在營口西北街路南

◎西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南暨乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料搬運堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致誤
本主人敬啓

◎仁裕號

採辦運各國火輪舶生意兼賣各制洋什貨洋石等貨
營口西大廟街路北暨乙第十三號

◎志岐組

本組開設營口稅定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價值格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名聲其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
本主人謹白

◎永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許嚴選各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明價廉中國士商家樣自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街東西濠順棧内　西　櫃（電話九十五番／電話九十八番）

三井

電話　第六十六號　第九十一號

○發售新到洋白糖

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

倉庫部經理

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し　間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
（電話百二十八号）

○明治火險公司

本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米

○東京水險公司

啓者本公司開設在三井洋行内已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克己秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

三井洋行啓

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有郭漁笙先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦　僉貴商所樂聞乎如蒙　賜顧請逕至大德亨内面議可也
王鹿芹　朱斐章

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉　僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事　僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已　請公賜顧請　駕臨大德亨内面議不誤
王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

洋行

電話　第六十六號　第九十一號

飯塚工程局材料部

營口元神廟前
（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各産地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣捌仕候間御引立の程奉希上候
一北海道産松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

志岐組木料棧 材料出售

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨綠兩江之各種木料品質精良價值格外從廉克己凡中外士商光面議顧請到本棧

鐵道 遼河 裕和盛運輸局

（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順大連營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不誤主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

丸重轉運行

啓者　本行前經關東總督之特准開辦東清鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街（電話十八號）
既設分局　牛家屯車站（電話四十六號）
遼陽、奉天、昌圖各車站

營口 承文信記書坊

現廣西大街粵東會館東阜豐棧内專售古今新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克己不悞
本號主人　謹白

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉
光顧者請至營口永世街
第五號　門牌便是

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價值公道主顧不誤官商幸給顧光特告白

青堆子 菅野玻璃廠

本主人謹白

SP 糸平公司

本舖在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西（電話一百九十二号）

鐵道河運 同濟公司

本號經官准由營口包運東清遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨皁交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請至本號面議特仰週知

營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂溝　同濟公司分局
營守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

日本官造紙煙專賣告白

本號現開設在大連、安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺、等處專售日本官造紙煙
朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）嫣嫣唎（軍旗牌）隆佑來福（雙仙鶴牌）利（百合花牌）撻利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳天巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲各樣
東營口西北街（舊代々木公司）
日本官煙營口專賣處

社告

我社の一週年　本紙の大發展

來る二十六日は營口占領第二次記念日にして又我社創立第一週年に當る乃ち本紙は此記臆すべき吉日を機とし我社の大發展を行はんとを期し既に新式印刷機を購入し活字を一新し職工を增加し新聞印刷以外汎く一般印刷物の注文に應ずるの準備を整へ紙面亦從來の六段を改めて七段總振假名附とし勉めて其內容を豐富流麗ならしめんが爲め更に記者を增聘して已に其發途に在り創刊以來殆ど醉生夢死せる我紙は今や滿一年にして始めて活躍の時機に到達しぬ因て我社は當日の吉辰を祝すべく特に本紙を十二頁とし記事を精選し趣味を多樣にし以て讀者平生の眷顧に酬ゐんとす其如何なる趣向を以て江湖に見ゆるかは請ふ之を同日の紙上に徵せんとを謹んで豫告す

一、當日の本紙は特に數万枚を增刷し廣く一般に配布するを以て廣告の効能殊に顯著なるを覺ゆ依賴諸君は本月二十日迄に申込まるべし

一、營口占領第二次記念日及び本紙一週年祝賀の詩、歌、俳句等を寄せられんとする諸君は廣告〆切期限と同じく二十日迄に編輯局へ投寄を乞ふ

七月　日　滿洲日報社

東京電報

南滿洲鐵道委員任命
（十三日午後七時發電）

南滿洲鐵道會社設立委員本日を以て決定せられ委員長には兒玉大將委員は關係各省高等官貴衆兩院議員及實業家等都合七十九名任命されたり（七月十三日發電）

韓滿鐵道會社組織

韓滿鐵道會社設立委員今日任命されたり委員長兒玉大將以下七十八名中には大藏、陸軍、海軍、遞信、農商務の各次官を始め貴衆兩院に在る各政黨政派の主領、民間實業家、銀行家等の代表者を網羅せり外に關屋事務官、久保、谷二警視も任命されたり

雜報

●後藤長官の上京　臺灣民政長官後藤新平氏は來る十七日基隆發上京の豫定なり

●北京通信
七月十二日　特別通信員

利權回收と云へは近來利權回收條約勵行等の風潮に清國上下を通し日を追ふて盛に赴むき殊に官邊に於ては其の主張大に進化し常に國際法に根據を据へ條理を正し理論を明にして堂々其の主張を貫かんとする傾向を示し各國公使も大に手古摺り居る模樣に御座候殊に清國か條約の不備に乘するの機敏なるは誠に驚ろくへき者有之畢竟利權回收熱の盛なる結果にして從來曾て有らさりし所に御座候清國が折衝の任に當たれる某外交官は余に語たりて曰く▲今日の如く▲利權回收盛にして▲は何國と雖も清國より▲何等かのコンセツシヨンを▲得るて▲到底望み難く▲各國は寧ろ條約上の▲不用意の爲め利權を回收せらるゝのみならんと蓋し頗る適切に清國外交界の近狀を言破せる者かと存し候此より以後我國の清國に對する外交も亦一層の戒心を加へ清國をして口實を作るの餘地なからしむる事必要に御座候出洋大臣中澤公尚其亨の兩大臣は既に新嘉坡を出帆致せし由なれは本月末には回京致すべく前に伊太利を發せし端方戴鴻慈の兩大臣も續ひて歸京すへき事と存し候彼の突飛なる清國民は若し出洋大臣歸國せは久しからすして立憲政治を見るてとゝし多大の望みを囑し居り候へ共今日の如き清國の狀況にては左樣ふは問屋が卸し申さず彼等國民の期待は失望を以て終ること、豫想致され候遣莫洋大臣の回國は清國革新の一轉機に候へは彼等が齎らせる所幾何にして其政治改革上に及ぼす影響如何は頗る注意に値すへく其結果によりては國民をして失望せしめ憤激せしめ終に由々しき大事を生み出さずとも限らず翹首して其回國を待つの價値十分に御座候願くは吾人は諸君と共に彼等の回國を待たなんかな

●安東縣通信
七月五日　花園生

堤防工事落成式

▲當局者が巨萬の資を投して苦心經營せられたる鴨江の水防工事も愈〻落成を告け去る一日を以て其落成式を擧行せらる予も亦其末席に列なるを得たれば式日當時の狀況を概報せん

▲會場　新市街市場通裏手なる劇場指定地にして式場としては特に元軍人倶樂部を移轉し空地中央には國旗高く竿頭に飜り萬國々旗又三方に斜なり右に列んで第一より第四まで粧飾を競ひ各模擬店あり左に各餘興の舞臺あり何れも粧飾周到能く整へり定刻午前十時半爆竹の合圖にて式場に入れは場內十數列の卓子には會席料理を配列し演壇其中央に設けらる來賓としては林駐清公使を初め齋藤前司令官（韓國駐劄軍參謀）米國領事安東縣鐵道臺及び支那官憲公議會員等にして祝賀會員を合し無慮八百餘名にて場內殆んと餘地なき程なりき

▲式　一同着席し終るや氣を附けの喇叭の合圖にて式は始められぬ先つ小學校生徒の君が代唱歌あり次に工事監督將校の工事報告として南工兵大尉は工事起工の當時より今日落成に至るまでの詳細なる報告あり次に高山軍政官の演說あり次に居留民總代として河野正次郎氏の答辭あり有志者祝詞として岡部領事の祝辭朗讀あり齋藤前司令官の祝辭演說あり錢安東縣道臺の祝詞あり了つて軍政官は工事監督功勞者龜井特務曹長外一名に對して功勞を謝するため金品の寄贈あり右終りて林公使の音頭にて天皇陛下萬歲を三唱し爆竹の合圖と共に式は全く閉ざれたり

▲宴會　式終るや引續き宴會となり忽にして机上の酒盃獻酬の裡に歡聲湧くが如くなり肅然たりし式場は變して一大和樂の場となれり此間紅裙隊は卓間三々五々に入り交り杯盤の間に周旋し層一層の歡を盡せり宴未だ終らさるに乘て設けられたる摸擬店、ビヤホール、喫茶、壽司等各得意の方面に向つて進擊するものあり餘興に向ふものあり場內雜沓大賑合となれり餘興として角力、擊劍、手踊等あり何れも盛なりし就中角力の如きは目下興行中のものにて當日第一の見物なりき

▲提灯行列　定刻午後八時半式場內に集合爆竹の合圖にて高山軍政官乘馬にて其敎導となり提灯隊を率ゐ先づ行進路として旭橋堤防紀念碑附近より起り市場通を過ぎ元綏濟公司附近より堤防上に出て是より一千餘間に亙る堤防を一周し市街中央神社前に出て此にて一同散解す時に午後十一時

●關東都督の權限

露國の極東太守は陸海軍の指揮權を有せしてと世人の知る所の如し我臺灣總督も同島沿岸に於ける海軍指揮權を有し總督府には海軍幕僚を置けるが今回新設の關東州都督府も關東州租借地域內の行政權及び右地域管掌の外交權并に駐屯陸軍、東清鐵道守備陸軍の指揮權を附與せられ同沿海に於ける海軍指揮權も之を旅順口鎮守府に屬せしめらるゝ由尤も旅順口要塞は海軍に屬せす都督府指揮の陸軍に屬するてと勿論なりといふ

●滿洲駐屯の師旅團長

戰後陸軍の大革新の一として過日全國各師團に大更迭を見たるとは既に報道せる所なるが今在滿洲駐屯の各師團長及び旅團長の氏名を揭ぐれば左の如し

▲第十四師團長　中將　鮫島重雄
第廿七旅團長　少將　渡邊水哉
第廿八旅團長　少將　兒玉軍太
▲第十六師團長　中將　山中信義
第卅一旅團長　少將　渡邊祺十郎
第卅二旅團長　少將　伊崎良熙

●關東州の法官

關東州審理所法官は左の諸氏に命せられ不日出發赴任の筈なりと

大阪區裁判所判事　岡田榮
長崎地方裁判所判事　三好一八
熊谷區裁判所判事　佐藤喜多松
關東州審理所審理官を命す
下妻區裁判所檢事　島田定持
關東州審理所檢察官を命す

●在滿赤十字社員數

日本赤十字社博愛の主旨を協贊し關東州及滿洲に於ける六月中入社員は百四十八人にして內有功社員一人特別社員二人終身正社員五十八人正社員八十七人なり六月末日現在全社員數は五千四百十二人にて其地方別內譯左表の如し

社員表（六月末現在）

地方別／種別	特別社員	正社員	總數
奉天	三八	九三八	九七六
蓋平	六	八二六	八三二
安東縣	一三	六九八	七一一
鳳凰城	八	五五七	五六五
遼陽	一二	四八九	五〇一
營口	四九	六二九	三四五
內有功社員	四		
海城	八	二六〇	二六八
岫巖大孤山	四	二六三	二八七
鐵嶺	一	二四一	二四二
大連	五	二二九	二三四
復州	三	二〇〇	二〇三
金州	〇	三三	三三
開原	〇	二二	二二
旅順	〇	六	一六
熊岳城	〇	一五	一五
南孤山	〇	八	八
蘇家屯	〇	六	六
不定	〇	一六八	一六八
計	一四七	五、二六五	五、四一二

●軍政署二週年祝について

來る二十六日が營口占領の三週年にして同時に軍政の二週年に相當するより軍政當局者に於いても紀念祝として種々の催ほし計畫されつゝある趣なるが炎暑の候にもあれば旁々て二十六日午後六時より軍政官官邸內に電燈飾を施こし各種の模擬店を開設し在留日本人中の相當人物を招待し一夕の園遊會を開き藝妓の手踊仕掛煙火等の余興あるべく且つ翌二十七日には在留外國人の主なるものを招待し午後九時より舞踏會を催ほし尙ほ在旅順海軍々樂隊の奏樂もあるべしとの事なり右につき軍政署副官四本大尉は旅順見學を兼ね打合せの爲め昨日午後六時發列車にて旅順に向け出發したりと云ふ

●營口港と遼河岸の占有

當營口港の區域擴張に關し當地領事團に於て豫ねてより其の計畫に關し協議中なりしが結局營口停車場棧橋より牛家屯停車場棧橋に至る間の全水面を港域とするに決し目下北京政府に交涉中の由なるも未だ何等の回答に接せずと云ふ尙ほ右水面を港域內に包含するに決すと假定し河岸の占有延長を計算すれば全延長三千五百九十間にして內清國官民の占有するもの千三百十間外國人の占有するもの千六百七十間日本人の占有するものは僅かに六百十間に過ぎず尤も牛家屯停車場の沿水延長千四百十五間は此外に屬すれども此は港域外たる筈なれば當港着の日本貨物は多く外人の埠頭によつて陸揚げされざるべからざる運命に在りと云ふを得べし

●佛敎婦人會支部　當地本願寺出張所內に設立されたる營口佛敎婦人會は目下會員四百名の多きに達せる由なるが今回大石橋にも支部を設くるとと爲り每月十日を期し例會を開き寺本布敎使出張講話を爲すと云ふ

●松茂洋行の業務擴張　松茂洋行にては今回本店大阪河邊商店と種々協議の結果滿州に於て其の事業發展を計畫し其所有汽船を以て日本各港と鐵嶺奉天等への海陸連絡貨物取扱ひを其の結果として未た充分なるものなきも次第に好望なりと云ふ

●東巖大藥房の移轉　營口に於ける我藥種賣藥業者の嚆矢たる同藥房は開店以來日增しに隆盛に赴き從來の店舖にては手狹と爲りたる爲め本月上旬永世街元三成組跡へ移轉し更に大に業務を擴張する筈にて目下店先の飾付中なりといふ

●本願寺の日曜說敎　當地本願寺出張所に於ては定例に依り本日午後一時及び八時半（營口時間）の兩回に於て日曜說敎を開き（救濟の大船）との演題にて寺本布敎師より說敎ある由

●銷夏錄
散步道人

占者の獨白（四）

それに學者と言ふ獸か一体氣に喰はねゑ。丸で鰻だ、づるづるしてゐてつかまへ所がねえ、先生曰くさ、此の事はさう一概にや言へん、てえも御尤千萬だがゎれにも一理あることだよ。篦棒め、橋場の芋ぢやあるめえし、何れでもよりどりが聞いて呆れらあな。吾儕だつて本は讀める、小いさい時分から隨分讀んだ者だ。月の動かねえ事も知つてるし車がえれきで動き出す事も知つて居る、鳥がなぜ黑くつて阿房々々と鳴くか、ちやんと心得て御いでになるぞ。林大學の頭が能く吾儕の所へきやあに來た者だ。やれおでんの事と言ふの、やれ篦棒と言ふ棒は何んな棒だの、は和蘭語で何う言ふの、やれ米を蒸してなぜ飯と、そりや五月蠅く來た者だ。終ひにはどうか御儒者に成つて呉れと言ふので、御墨附まで貰はうとしたのが、學者は蛇よりも人參よりも嫌ひでげすと言つて斷つて遣つた。好きなのは、ぬたに鮪の刺身とこれだこれだ、ぐびぐびだ、へゝ幅つちん乍ら生え拔きの江戸つ子だ、古いの文句だが神田上水で產湯を使つた倶梨迦羅紋々のお兄いさんさ、泥臭え渡り鳥たあちつと譯が違うんだ、身元洗ひや士百姓の僻に、乙な意氣がつたりいなせとは斯う斯う言ふ次第さなどと知つたか振りを振り廻されるなあ、隨分と片腹痛ゑ仕儀さ、豆絞りの手拭は鷲摑みにするつてな段取があるのだ、下手な言をぬかすとおいら里が知れるぜ。然し此の頭ぢやまた何か何でも田舍に限る、閑靜で人間がかさつで好い、故鄉へ歸りたいなんて弱音を吹く者がある。こんな手合は魚河岸のお兄イさんの意勢の好い掛聲を聞くが早いか、膽つ玉の宿換へをする連中だ。些つと冷めてえ水で顏でも洗へ。

●東西南北

黑龍江四炭礦採掘に關し清國は露國と對し手詰の談判に及んだ結果露國も其非を悟つて讓步するとに爲つたので今度清國から督巡と派し坑夫を募集し新器械を分送して右の四炭坑を自ら經營するとに爲つたさうだが報にして果して信ならば清國も近頃見上げた器量である併し其手合と南滿州へ持つて來られちやチト恐れ入る▲倫敦電報の報ずる所に據れば露國政府の種々なる方面の調査を綜合すると西比利大鐵道の損失は一年四百萬磅即ち四千萬圓であるさうなが日露戰爭で滿州の出口を押へられた以上今後は四五千萬の損失では迚ても濟まぬのであらふ▲宮中の肅清群小の掃蕩は今や韓國當面の最大問題と爲つて來た併し時節柄肅清掃蕩を要するは韓國許で無い滿洲なども チト必要であらう蠅を退治する許りでも箒木の需要が幾許入るか知れん▲福島將軍紀念銀時計の銘に曰く「單騎遠征日清戰役亞歐跋涉團匪動亂露軍擊攘」と叫んだかお經の文句のやうだが將軍半世の閱歷勳功は實に此一句によりて盡ゝされて居るのである▲近頃英國では色黑く髮黑き女子が多く男子に歡迎せらるゝ傾がある英國人が近來滅切日本に惚れ込んだ結果であらうが滿州の姐さん方も南滿の地を喰ひ荒らしたら今度は一つ方向轉換をやつて我同盟國へ押し賣りに行つたら何うであらう必ず當るに相違無い▲近來女子の職業範圍が段々擴がつて來て種々なる方面に女子の需要を見るやうに爲つたので現に堺市の某女學校では總計十二人の敎員で其十二人が悉く女敎員であるさうな併し全校擧けて女敎員といふのは日本全國でも異數の一であると傳へらるゝ▲佛人日本の觀察談に曰ふ「婦人絕對服從の習慣あるも慘酷な夫を見ず」と我邦にては婦如來と申候者も中々に鮮からず候へども全く左る次第にも之れ無く冷汗の至りに御座候

日報俳壇
野梅選

課題集句選　其七

磯に長き我下駄あとやなつの月　稻波
鯛に乘て乙姬浮べなつのつき　同
池の主美女に化け出よ夏の月　同
里は縞のあらきを愛す單衣かな　同
肩入のあかき小供のひとへかな　同
○花和尚の蠅を罵る酒亂かな　同
◎蠅打に棕櫚葉呉れけり寺男　同
蠅多き菓子屋に隣る下宿かな　同
はい厭ふ病の床の句作かな　同
◎鷄に逃げて蠅とふ椽の葵かな　同
世に合はぬ夫の賢や蠅の中　同
食堂のはい麈す協議かな　同

▲夏季雜題　期日又句數をかぎらす
▲課題　雲の峰、蟬、午睡、七月末日まで本社編輯局俳壇宛に御投寄を乞ふ

思家律　無名氏

山海迢々阻信音　每逢佳節倍思親
凝成紫塞風前淚　盼盡紅樓夢裡心
拭目望穹千里鏡　愁腸敲斷萬家砧
但期鴻報來天北　寄語平安慰下忱

汽車發着時刻
關內外鐵道　上り　營口發前八、10　七、00　溝幇子同九、四五　九、00　錦州同后三、四五　二、00　山海關着同六、10　八、10
下り　山海關發前七、0五　錦州同后三、三五　溝幇子同　營口着同
東清鐵道　上り　營口發前六、三三　大石橋着同七、10
下り　大石橋發前八、二五　后二、一五　營口着同九、10　三、10
新民屯發前六、00　溝幇子着同九、毛
溝幇子發后二、00　新民屯着同六、毛

淡谷　本號開設營口東青堆子發賣栢木方料　栢木元料紅松料本油松方料元木大小　檁子廿四尺栢木大杆木板此木材出售

會席　營口警務課

和洋諸雜貨　食料品卸小賣　各種賣藥卸小賣　奉天小南門ノ後　中越洋行

天氣　營口地方天氣豫報　自十四日午後六時至十五日午後六時

短篇小說　幼友達　四

吹田蘆風

夏は夕暮、涼風に誘はれて外に出づれば、謙ちやんも出で來りつゝ、葉山の源ちやん、山田の昌ちやん、吉田の仁ちやんなど、皆とりどりに黐竿を持ちて、夕闇を飛び行く蜻蛉を追ふ。大抵ぎんとちやんと云ふ蜻蛉にて、ちやんの方は其數少く、かつ羽の色美しければ、之を捕へし者は、皆に羨まれける。女の子の群は鞠つきつゝ、鞠唄うたひなどす。斯くて暮るゝも知らで遊び居るに、黒塀に綠松が枝の差出でたる邊より、蝙蝠のつうとさ迷ひ出づる頃、蛙が鳴いたから歸ろと、一人去り二人歸りて、夜風袖に涼しく、小暗き彼方に一つ星見つけた二つ星見つけたと優しき聲も折りからの哀れは深し。予は姉に呼ばれて歸らむとする謙ちやんを強ひて牽き止めて、予が家に連れ來りつ、岐阜提灯の光ほの暗く、風鈴の音も涼しき椽に二人座りて、今日ありしこと共互に語り居るに月は庭の樑の梢に差懸りて、銀色の光水の如く天地に溢れ來る。木立深き庭の隅々も、そこはかとなく匂ひ渡りて、築山の芝草も浮かび出るぢやう、折りから寢ね居し蟬の何者にか驚かされしならむ、ヂーとけたゝましき聲を出だす、予何となく心胸快なるを覺えて、其頃は短き袴を穿ち、肩怒らして大道狹しと歩るきたる書生の眞似して、鞭聲肅々夜渡河、曉見千兵擁大牙……

……と吟聲をなす。謙ちやんは漢詩知らねがいと口惜しき樣にて、誇らかにうたふ予を控へて、何事か罸を持ち出だす、月光に面する謙ちやんの例のお坊ッちやん風の眼は異樣に輝く。謙ちやんの云ふやう、

「僕の淺草の家は、君の家なんかより餘ッ程廣くつて、奥座敷は非常に立派だつだぜ。内は金物問屋だかたつら　種々な道具は大抵、店から持つて來るのさ。町はもつとずつと繁華で、彼處に比べると此處なんか恰で田舍の樣だ。嗚呼淺草の家は善かつたなあ。僕や姉さんが學校へ行く時は、乾爺姆やが隨いて行つた、今は那麼狹い處に住んでるけど、今に亦繁華な處へ移轉すんだッテ。其時は君遊びに來ないか。」

御自慢の詩吟を差止められし予は、謙ちやんが黄金時代の追懷談を聽かされて、然うかい、然うだつたかいと相槌は打つものゝ、恁かる事聞きて子供心の餘り面白くもなく、今度は反動的に、又うろ覺えの漢詩を吟じ出だすに、謙ちやん嫌になりしにや、失敬と云つて歸りぬ。扨友の歸りし後の寂しさは、例へむにものなく、滿天の冷氣水の如くなるに、折りからリン〳〵と聞ゆる松蟲の聲、早夏を送り顔なるも果敢なし。斯くて喧嘩もせずに日々遊び居たりしが、予何となく謙ちやんと全くの仲善しとなり得ざりき、そは予は謙ちやんを嫌ふにあらねど、その直に女々しく口惜がる性、町家の子に免れぬせゝこましき心ばへにあきたらざりければにやありけむ。

雜報

●祝賀催し彙報

▲軍政署側　當軍政署にては在留内外人の祝賀を受けんが爲め夫れ〴〵係員を設け準備中なるが其模樣は昨今協議中の由なり而して當夜九時三十分より在留外國人の主なるものを招待して舞踏會を催はす筈にて在旅順の我海軍々樂隊も特に派遣せらるゝと云ふ

▲第三區組合　昨紙第一第二區組合の出し者、所作方、唄方、三味線方等の各担當藝者の姓名を掲載したるが第三區も既に夫れ〴〵確定したるを以て左に掲載す

▲長歌相生獅子
所作　東京館桃太郎、日本館お龍、都樓若蝶、万直し小万、祇園閣來吉、菊水十郎、同五郎、日本館手遊
唄方　日本館禰子　万直し三七八、祇園閣〆子、入船新駒
三味線　日本館吉勇、万直し駒助、祇園閣繁子、芝金若吉、都樓米八
鼓▲　廣田屋つやて　後見　万直し手遊
太鼓▲　日本館駒　後見　日本館喜代八

▲長唄　夕すゞみ
▲所作　日本館お龍、都樓若蝶、万直し小万、菊水五郎、滿月鈴子、東京館桃太郎、祇園閣來吉、日本館手遊、入船桃子
▲唄方　日本館禰子、祇園閣〆吉、入船新駒、日本館吉勇、万直し駒助
▲三味線　万直し三七八、芝金若吉、日本館三禰、祇園閣小宇の、祇園閣繁子、都樓米八、
▲鼓▲　廣田屋つやて、万直し手遊
太鼓▲　日本館駒　後見　日本館喜代八

▲第二區組合　同組合の長歌、大和菫は左の如し

大和菫の實を植ゑて　合　はや二年となりにけり
合　あれそよ〳〵と涼風か浮名たゝせに吹き送るかはりの由縁床しくも、つゆの情に濡れた同志、百代かけての契をこめ、しづうれしいなかの町、おもしろや

▲第一區の紀念踊りは左の如し

勃海灣のあたりより　空に横ふ妖氛を
打拂はんと天皇の　御師海を渡りつゝ
討つや滿洲の醜虜　其猬く處敵もなく
益良丈夫の功績に　難なく營口を占領し
樹つる國旗の其下に　勢力扶殖も確實に
次第に繁昌する態は　遼河の水のつきせなく
千代も八千代もかわらじと
祝ふ今日こそめでたけれ

▲松榮座の催し　同座岡本美司松連は當日女俳優一同打揃ひ奇抜なる趣好を以て市中を行列する由なり

▲〇〇洋行▲▲公司の催し　姓名は當日までお預りとして〇〇と▲▲の御連中二十余名大名行列をなす由なり

●誤内實のドロン　嬶か雲隱れしたとて青くなつて其筋へ搜索方を嘆願せし今の世では通用せぬ天保錢の誤亭まわり扨ても上の御商賣も隨分厄介な事なり、玆に南ず世街に天草屋と云ふ看板に僞りのない天草より御入來の淸人專門屋あり此家の亭主は福山鐵三郎とて名前はえらう堅職のようなれども柔らかき事飴の如きお人好しも何やらの中とかの俗諺、何處で拾ひしや女房力子（一七）なる者ありて野合夫婦の本性違はず常に喧嘩の絕へ間なくツイ二三日前も些々たる事より例の十八番をオッ始め打つ毆ぐるの大騷ぎをやらかした揚句の果てはお定まりの女房力子はドロンを極め込み何處やらに消え失せしに亭主の鐵さん俄に吃驚仰天して四方へ苦力を追手に出すやら己れは腰辨當にて牛家屯んとなく河北となく探し廻りたるも一向行衛知れず終には進退窮して其筋へ搜索方を願出でたりと隨分誤親切な亭主ドンなり

●廢業と鞍替　輸入も却々盛なるが輸出も非常に盛况にして昨日の輸出及び振替勘定は左の如し

金城館下　おきく事上木はな　原籍地へ輸出
一力藝妓　一駒事田村すえ　同
都樓下婢　中野まつ　永世街大木繁次郎へ振替
三日月藝　小福事前川トメ　原籍地へ輸出
万　梅仝　若福事廣田すま　同
醉花園同　小圓事安木みね　同
第一樓仝　〆吉事吉田シゲ　鐵嶺へ輸出
東邦亭下婢　笠ユキミ　原籍地へ輸出
高砂ホテル下　山崎キクヨ　鐵嶺へ輸出
仝　仝　柳本ツクエ　同
仝　仝　西川サカエ　同
花月樓仝　桑原イヨ　二本町古川喜太郎方へ振替
日淸館仝　林タマヲ　原籍地へ輸出

●口座壯劇　最早打揚しかと思ひの外又候昨日より興行する事となりたる由にて新に一二人加はりしを以て見事汚名を注がんとする意氣込壯なりと云ふべし今は忠告する餘地なきも精々社會の同情を失はざる樣心想け肝要なり本日の藝題役割は左の如し

藝題　今壇原　全六幕

序幕、大野家婚禮の場、二幕大野家堀外の場、返し高崎仕村離れの場、三幕大野家座敷の場、四幕柳橋村子邂逅の場、返し座敷の場、五幕三須少將宅の場、六幕下宿屋の場

役割　娘お梅（伊藤）親分丑五郎、天政（花岡）繼母お芳、仲居おさき（川）三須少將、大野庄左衛門（吉村）北村昇、藝妓つた吉（玉木）百姓五助、巡査本田（山縣）百姓八作、書生（藤田）百姓吉（荒川）北村新三（秋田）三須中尉（櫻井）大野一雄（伊口）下男芳松、田中權平（松尾）

頭陀袋

御願書

妾共今日御呼出になりましたのは乾度營口占領紀念祭の誤相談だろうとの事でいそ〳〵して不斷よりはメカシテ參り候處意外のお目玉を頂戴して口惜て〳〵なりまへん候高いの安いのと申してもこれは助兵衛だのデレ助だのといふ連中が慾に限りのない無慈悲の主人の腹に注ぎ込む肥料なので妾共はアヽ阿呆らしいさかいふておます位にて候就ては以來てんな處へ遊びに來る奴や親方振ッて一人ヨカコトする慾張蛩は片端から捻ち殺して護岸工事の埋立石の代用にしなはッたら聊か癈物利用ではオマヘンかとウチ等はコナイに存候改めて此段御願申候かしく

月　日　在留　藝妓幷下婢一同

野暮な腹野立藏樣まゐる

投書かご

▲奉天市中の所々に水溜があり暑が段々きびしくなるに連れ其近隣の者は臭で堪へがたい是れでは四百四病の御問屋がある樣なものだ此處ら邊りの何やらさんはどーして居るの（だろう生）▲奉天十間房三河樓は甚だよろしくない家だ飲まぬ酒食はぬ着ぜし〳〵出して金をせしめる（注告生）▲まあ皆さんお聞きやす十間房の天神樓と云ふ料理やに奉天第一の別嬪さんがいやはつて玉代かなんまあ十枚だすと一邊行てお見やすいな（禮告注）▲妾は御社の朴捻さんと知り合ですが矢張り浮氣は止めまへんか一寸社長さんに御聞き申し舛（浮氣屋）

廣告

旅館　御料理　扶桑館
奉天大西關大什字街　第五分局千〇六十八号
館主　堀田ハル
電話　号

競賣廣告中訂正
甘藷外拾五廉競爭入札廣告中七月十五日ヲ七月十七日ニ改ム
明治三十九年七月十四日　關東陸軍倉庫

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口　大石橋　海城　湯崗溫泉　仝停車場　遼陽　奉天

右の者七月九日限り解雇仕候間爾今關係無之候也
料理人　原田常一二郎
營口元神廟街　金城館

新着
恵比壽ビール
金舛洋行
盛進商行

謹告
盛暑之候益御勇健奉慶賀候
扨當會社并ニ生等一同今般左
記ノ通リ移轉開業仕候間何卒
倍旧御引立ノ程奉希上候也
七月五日
營口永世街八一號
第二市場停車場前
（電話一七一番）
日華製藥合資會社
社長　山田長
擴張主任　御前正之助
出納主任　中里巳午太
外一同

料理店　滿月
平野町（電一六二）
滿月支店
平野町入口
店主　青木勝惠

東京守田　寳丹　本日より發賣
今般營口占領二週年祝として特別廉價販賣仕り候間御用の方は左記の處へ御注文又は來談ありたし
營口二本町菊水料理店内
滿洲一手販賣　東洋堂
永世街　中馬藥店
仝　淺野藥店

諸鐵工製作
鑛山船舶機械鐵工
輕便鐵道附屬鐵工
土木建築用鐵材料
其外鑄物諸般
營口綏定門街　ブツシ商會東
川喜鐵工所

和洋會席　御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉强仕候
營口永世街二本町
日本館
（電話百三十）
各位樣

新築廣告

鐵嶺西門外停車場通り商品陳列場附近

一 西洋風日本建貸家 間口三間 奥行四間 八戸

右は鐵嶺屈指の地にして目下建築中に付本月下旬には落成致候間御希望の御方は至急御來談あれ

明治三十九年七月

營口西北街 裕和盛

鐵嶺西門外大街 裕和盛支店

鐵嶺支店雜貨部並に鐵道運河運輸部を今回落成仕候間移轉の上は大改革を爲し貴需に可應候條御引立の程伏て奉願候

來る十五日午後三時（營口時間）より晴雨に拘はらず永久橋朝日館に於て在營口本邦人親睦會開催致すべく候間萬障御差繰御參會被下度候也

追て前日迄に會費一圓五十錢左記最寄の處へ御持參入場券御受取被下度候

明治三十九年七月十二日

牛莊日本人會

西北街 牛莊日本人會
元神廟街 加藤洋行
二本町 高坂洋行
元神廟街 平岡公司
青堆子 宮崎工程局

○板材木 ○蚊張 ○金物類 ○金庫 ○疊建具 ○花莚 ○椅子テーブル ○ペンキ ○洋燈類 ○文具 ○鰹節雜魚 ○紙類 ○醋醬油 ○罐詰 ○其他雜貨色々

新荷着大安賣

營口西北街 ㊍ 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店

新荷着

裝飾用簾 洋食用品 肉碎器 秤卅六貫以下種々 手提金庫 コッピー用附屬品

簾掛及附屬品 夏帽子各種 戸田式濾水器 宇治新茶 ワイシャツ及カラー 學校用文房具各種 各種複寫簿

關東公司雜貨部（電話五號）

氷

田庄臺大盛貯氷公司 衛生製氷 飲料好適

發賣元 營口元神廟街成功號三階（電話一三四） 田庄臺大盛貯氷公司販賣部

特約店

大連信濃町市場前 大原商店
營口二本町 丸山氷室
營口永世街 衛生軒
營口永世街平野町角 山田氷室
營口第二市場前 松木氷室

靴製造并に修理

右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也

營口元神廟街郵便局官舍向ひ 桑田靴店

御披露

小亭義皆様の御引立を蒙り日に增し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉强仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客様の御厚意に酬ひ度候尚夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりと御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候

月 日

元神廟街 翁亭

歐米各國最新流行形

西海洋服店

永世街一四一（森病院三軒目） 電話百二十七號

廣告

スペシャルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に醸造せるものにして原料精撰風味高尚夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

高等麥酒スペシャルライト

本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候

六月

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部（電話五番）

分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

自製 煉瓦●瓦 並に各種石材販賣

營口青堆子 加州組（電話八十六番）

りん病 せうかち ボーコーカタル 即ち花柳病の特効新藥

（醫藥學細菌學應用萬國陸海軍局方參照） 商標登録

御與藥 複方 麻病丸

藥價 三日分三十錢 七日分五十錢 十七日分壹圓 小包料十錢

韓各有名藥店 取次全國各地及清

大阪江戸堀下通三丁目 電話西千五十九番 本家 安々堂藥局

此藥專治白濁五淋赤白帶下及麻病初起之腰痛發熱痒攣疼痛男子生殖器病女子子宮病服之應手奏効不可疑聖藥也 宜用嘎洛不洛散洗淨患處則奏愈速

複方 痲病（白濁藥）

批發所 營口永世街警務課東隣 回天堂大藥房 遼陽西街 足立大藥房

土木建築用諸木料 板硝子類 マソイド便利瓦 九州セメント オールドスコッチウヰスキー

廉價販賣

營口青堆子綏定門外 志岐組 商業部

喜久洋行

啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在青堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一概方便物美價廉格外公道倘蒙中外紳商賜顧者請到本行面議是荷

本行主人謹白

開設永世街第二小鐵道市場路東（電話一五二）

石材 石灰 大販賣

英治洋行（營口西北街）（電話三二）

資本金參拾萬圓

日清合股

昌 營口元神廟街第貳九八號 滿洲昌圖株式會社營口分局

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨匯兌
五、各支店所在地棧房

一發售關內外鐵道又海外轉運（與大淸通運公司連接）東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙愛顧祈貴客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白 倘途中有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

清國の情況を知るは現下の急務なり淸國の情況を知らんと欲せば先づ組織の眞相を知らざる可らず老帝國政府の眞相を知らんと欲せば乞ふ斯書を一讀せよ

北支那叢書第壹編

支那政府組織 全

定價一圓

軍人諸君には特に一割引とす部數に限りあり至急御申込あれ

販賣所 營口重盛街 滿洲日報社

牛莊松岡病院

內科外科眼科婦人科診療

入院治療を諾す

殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血淸療法を施す

元神廟街第百三十四號 全科醫士 松岡玄雄（電話一五一番）

病室增築輕便入院

是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層醫務を擴張し汎く專門の功果を收めす

○全身魔醉○局處魔醉○ ○嶄新器械○無痛手術○

○梅毒○婦人科○外科胃腸病 專門 日本醫院

醇良日本酒

孔雀印平野水

大販賣 和洋雜貨 洋酒化粧品 酒類 食料品

サッポロビール

千賀洋行 奉天鐘樓南大路西

千賀洋行支店 奉天小西關大街路北

滿韓境上唯一樂園

五龍背温泉

安奉鐵道安東縣驛ヨリ五龍背驛迄一時間半温泉場ハ五龍背驛ヨリ僅カ一丁眺望絶佳今ヤ新綠滿タルノ下清流掬スベキノ仙境タリ

當温泉ハ元陸軍療養所ニシテ今回公衆ノタメニ開放セラレシモノナリ

効能ハ脚氣、痔疾、刀瘡、神經病、胃病、子宮病、僂麻質斯、黴毒、痲病等ニ特効アリ

宮門抄

二十日 內務府 鑲藍旗值日無引見 新授安徽鳳潁六泗道玉山謝
恩 順天府奏京師得雨五寸有餘
掌儀司奏二十三日祭
奉先殿醇王行禮
召見軍機 玉山
練兵處 順天府遞封奏各一件

上諭恭錄

二十日奉
上諭張百熙等奏分別舉劾屬員一摺順天大城縣知縣畢承緗署武清縣知縣候補直隸州知州周登皞均着傳旨加獎署東安縣知縣文安縣知縣徐體善貪詐無耻劣跡昭彰着革職永不敘用派押解回籍交地方官嚴加管束准補西路同知鄭襄才具甚庸難資表率薊州知州古銘猷精神委靡聽斷無才均着開缺以簡缺通判歸部選用餘着照所議辦理該部知道欽此

奏議

練兵處戶部奏遵議變通旗營舊制摺

奏為遵 旨議奏恭摺會陳仰祈 聖鑒事竊光緒三十一年十一月二十二日准軍機處抄交侍講學士達壽奏請變通旗營舊制一摺又片二件奉 旨練兵處戶部議奏欽此臣等查旗營積弊之深生計之窘至今已極該學士所請變通各節或以挽回積習或以開拓利源用意亦均可採惟參之事理衡之定章證之時勢有亟應施行者有尚多窒碍者有應另籌辦法者謹按原奏摺片逐細議覆如第一條為除積弊查所稱戶口隱匿及各佐領不諳公事莫吉格把持等弊各旗誠所不免所擬裁革莫吉格一節不為無見歷來官署管案牘供奔走之人積久無不滋弊莫吉格之為蠹正與各部書吏相同各佐領之才守稍次者非坐聽指揮即緣為奸利若仍遷就存留旗務必無振興之日應請 飭下各旗照原奏將莫吉格一律裁革如有陽奉陰違名去實留者該管官一併從嚴參處嗣後各旗佐領糧戶口均責成該牛彔詳查造冊不得假手於人從前虛名空額事非一任但使和盤托出概免追究所有現任之參佐領等亦請由該旗都統嚴行甄別倘實係不諳文牘難於料理旗務暨有別項劣跡者亦均即奏令開缺分別降革揀員另補不准瞻徇至擬由臣部榜示通衢固為力除欺隱但各旗名糧爲千累萬勢難盡由臣部一一臚列應令各該旗都統等按月飭將所屬戶口自親軍護軍馬甲下逮養育兵四孤嫠無餉之各丁口由各該佐領報由該都統等認眞稽核並造具總冊咨送臣部備查如所列名糧不符一經查實即將承辦之員從重懲處第二條為改兵制查親軍等營裁併業經兵部於籌議變通武備章程內奏定出征年老兵丁退休給餉例有專條應照守例辦理所稱旗營各兵統歸練兵處巡警部挑選年三十歲以內歸常備軍訓練卅歲以外歸警部訓練等語意在食餉者必須入營使底餉口分化而為一查現在京旗新練陸軍係專挑二十五歲以下合格之旗兵內外城巡捕係專挑各旗無論食餉與否之丁壯多與原奏用意相符惟陸軍之選極其嚴重年歲必須合格內外城巡捕亦須隨時挑選擬請將各旗兵丁年在二十五歲以內者酌挑陸軍年在二十六歲以外者酌挑巡捕惟須按格遴挑毋任濫竽又查巡警官長職司行政保安及教練一切事務自非年老未諳警務之旗員所能勝任惟巡警學堂原為教練警務人才之地旗員內之年力精壯堪資造就者亦不乏人擬請 飭下巡警部多選京旗人員在三十五歲以內者入堂肄習併將充當年滿之旗丁巡長擇尤挑為警官以廣甄育而供任使至擬入武備學堂一節應由各旗都統查照定章挑選文理通順體質精強者備文咨送以便酌核辦理第三條為謀生計查東三省等處向辦墾務成案原有劃撥旗屯之例擬請 飭下墾務大臣及各將軍都統等於未收荒價之可墾地段酌留餘地作為將來備撥旗屯之用現熱河圍場亦經臣處奏准開辦屯墾為將來京旗陸軍退伍屯墾之區業由臣世凱遵 旨籌辦特事屬草創觀成需時一俟辦有端緒再將資遣安插等事妥為經畫次第舉行至學習工藝實為謀生本計現擬在京師創建工藝廠已由軍機處及各部堂官等先行捐款並聯銜出具公啓分致京外各官廣為募集容各款取齊後即當舉辦俟庫儲稍裕再續請公款以圖擴充第四條為籌經費查近年各省因攤籌賠款羅掘幾窮財政窘迫日甚一日即如練兵經費計授所關屢奉嚴 旨催促尚多欠解豈能以軍屯工藝等事增籌鉅款所請應從緩議又原片請加副都統等養廉一節查重祿為制治之原各旗都統至佐領等廉俸過少自應量從優厚方足以示體恤而期整飭惟官缺較多庫款正絀自未可以艱難之餉加之冗濫之員似應將參領以下各員嚴加甄核酌擬歸併再議加俸以免虛糜擬請 飭下兵部會同各該旗都統妥擬具奏請 旨施行至查旗御史當時設立原有深意近年沿襲徒成具文擬請查照裁撤查倉巡城御史成案將查旗御史即行裁撤旗務由都統等認眞經理以重責成其各旗都統請於常備軍大操時前往校閱一節係因原奏改兵制一條兵皆撥入陸軍巡警各旗無兵可挑欲令都統仍親兵事起見惟原條內所請旗兵全數改撥之處事多窒碍現經議駁且校閱陸軍事繁責重須請 特簡知兵大員各旗都統等未能盡膺斯選有願隨同閱操以資閱歷者應准屆時另行酌核辦理又原片內稱各項世職均令先入武備學堂查兵部奏定變通武備章程內業經詳載此條應即無庸再議所有遵議緣由謹恭摺會陳伏乞
皇太后 皇上聖鑒謹 奏

中外要聞

●俄增兵經營遠東 俄國之於東三省奢望未息在西伯利亞黑龍江等處經營武備築造兵房已瞭瞭不容疑也茲有西人某遊歷西伯利亞黑龍江一帶而來據云目下俄軍雖漸由東三省撤兵回國然俄政府更由本國調派軍隊赴遠東瓜代駐紮故哈爾賓哈巴洛夫斯克等處俄兵逐漸加增比較向來殆倍蓰矣蓋哈巴洛夫斯克埠在烏蘇里江與黑龍江會流之要之區故俄軍擬以此地為遠東之根據即目下鳩工築造兵房多數並預備軍械現有俄兵四萬餘駐屯又聞俄軍在西伯利亞黑龍江交界添築砲壘駐紮重兵警戒極嚴頗有南下之勢云

●實行改總督為都督 日本政府改變關東總督府官制不用總督字樣一節已誌報端茲據東京電云日本政府業已改總督為都督以符條約

●外蒙仍禁採金 據由烏里雅蘇台商人來京者云該屬金山翁滾山產金砂極旺周圍數百里設卡倫廿四處以防偷採綿亙於三音諾顏部扎薩克圖汗都之間若果開採得法足以富強蒙古不讓美於英夷之金山也初官場提議開挖即以原設之卡倫駐防採掘無如蒙智未開該山附近蒙民大為反對雖有少數之蒙人願意開採然不能敵多數蒙人之勢力故官亦退處於無權於是為蒙民衝突起見遂諭蒙民仍禁開挖以免釀生事端

●不允廣東開捐 湖南水災已經湘撫奏請開辦賑捐聞廣東岑督亦因廣東水災援例請開賑捐電商政府而政務處大臣因廣西賑捐尚未停止擬不允廣東再開賑捐以稍示限制

●電詢俄設總督事 外部電詢駐俄胡星使是否俄人欲在哈爾濱設立總督云云因俄使璞科第謂此係無影響之談也

●深宮注重立憲 聞內廷人云近日 兩宮因聞考求政治大臣將次回國頗有感動舉行立憲之念日前召見軍機大臣時又復詳細講求研究良久諭飭速籌妥善辦法以期有益無害俾得早日施行

●德艦調赴亞東 德國巡洋艦尼阿敵號為調赴亞東增長德艦隊勢力起見現正啓程前往

●德贊成英相演說 英國外相克列君演說外交事宜一節德國政界頗表贊成但因英國之意在與列國和衷從事以保維其利權故也

雜報

●細故傷人 西官塘東岸有山左民景某設一修理鐘表舖昨聞皁民傳説華五月之十三日有一少年持表兩枚令該舖修理越二日修理完竣一枚少年即付工值取去餘一枚約待二日來取距越一日晚間少年來取該表而表已修訖奈置於筒中鍵鎖嚴密景將匙鑰遺於東櫃遂央求少年次晨來取而少年性殊暴力迫不容景無可奈何將鎖扭斷取表以付此表工值計銀洋六角少年強給四角景蓄斷鎖之忿不允幾致口角決裂究以四角將表取去景雖恨恨亦為罷休詎次日午後少年携一人來助彼尋鬥景乃向訴理出該人未肯如何而少年突出手刃擢傷景之額角未甚重復擢傷景之胸旁上部一孔緊斐聞景溢血昏迷適有巡捕遇見立拘少年與景仝向卡所稟明憲兵勘驗并命人舁景於醫院調治傷痕云

●車僕疎虞 昨聞皁民傳曰薄暮時由南圍外御來三套騾帷車壹輛轅之右端跨坐一少年車內坐一少婦及一笄女言由蓋城來至關帝廟橋頭時潮半漲而該僕斜眄落日橫向麾鞭 轉輪間車并轅騾傾覆橋下少年預行跳脫少婦與女歛溶水中沾頭濡足遍身水淋援上羞顏慙愧恨無藏身更衣之處旁觀者忿忿不平群向該僕詬罵幾欲飽以老拳少年亦為怨責乃偃貧民等將車騾擡於橋上該婦女乃溼衣升車車僕復向橋北御去云

●來稿照登 二道溝工程局工頭張清有者號子明在鹽局鹽商總辦如有以工頭大櫃呼之者立責大棍九百有從旁代求寬免者棍責二百決不輕恕並有劉瑞廷者自稱督管尚有楊姓工師居中煽惑手下惡役數十人苦工作工三月者不等如支工價張某先問何用衆答以買鞋次日即給每人一双在苦工支使項下每名出洋兩元四角其實僅值六七角再招募之時原議每日一方工價八角五分後改給六角均有帳可查嗣復有土工支錢張清有又問何用衆答曰買褲褂穿次日亦給每人一套出錢四元實不過一元二三角即可足用厥後苦工又行支錢又問何用答買烟捲吸食旋給鷄牌烟每支錢一百文非用不可伊買入米每袋七元九角合苦工十一元洋而一袋合錢二元二角種種苛索民不堪命樵楂柴木價尤過昂無須縷述苦工有支錢寄家者致觸張總辦大人之怒不但分文未給支使反將該工人腿肯用白蠟棍五百打折每打人時有惡奴數十侍立左右可憐貧民自食其力遭此豺狼慘無天日腿骨已斷不能行動無路呼天有監查之責者其能與千百苦民伸此覆盆之寃抑耶

笑林

●山巴佬 有某甲生於山巴長於山巴初至新嘉坡探友見電線如織遽問其友曰人言是處為南洋大埠爾看此蛛絲比巴山之蛛絲大有千百倍焉友曰非也去年因此間禁用美貨各商家買起麵粉無人過問商人將此麵粉做為鷄絨線麵攤晒在此俟乾後運往巴城等處未曾拒約之埠發賣甲又問曰人大伯公四大金剛十八羅漢二十六位大 星遊街熱時可以將衫掛在架上甲見電車其聲隆隆嚇得一跳駭然曰此房間在街市何以自能行動友曰此名為雷公拉車係南巫先生用五雷符驅之而行甲旹點頭稱是晚飯時用有鹹蛋甲問曰我山巴的鴨蛋都是淡味此蛋味鹹曷故友曰通是臘鴨生的故蛋亦鹹甲忽見王家山頂燈火忽光忽暗幾看呆了友曰此是螢火想爾山巴裏都有的特大小不同耳甲歎曰大埠上之螢火勝通山巴裏螢火矣旋與其友行街經過妓院見妓女五光十色問曰此為富商巨賈之妻乎抑公子王孫之妾乎友曰是萬人妻也優者身價六元次者四元又其次者二元便可成為夫婦甲喜極欲狂曰我尚有四員煩為我購一婦友笑而諾之叫妓開房囑甲留宿（有人仿月令一則云是夕也山老至衣帶解羅帳高張雨化為雲水始收聲）天曉臨去時對妓曰己為我婦富隨我歸山巴裏去妓知其為山巴老誑應之曰我衣必錦繡食必膏粱爾有許大身家許多產業能殼供給我否不如爾來此處為便甲諾而去是晚再至妓院妓問其携有銀若干甲曰早晨幾給爾四員今又何絮絮為也妓見一囊如洗遂下逐客之書甲無奈告其友曰此婦昨晚甚好今乃反面無情不如休之可惜我討回身價友曰花費四員已結為夫妻一夜今欲討還此銀我實無此力量請君自為之甲聞言呆立半晌始啓齒曰我積數金不知經了許多苦出了許多汗僅得夫妻一度遂化烏有眞不值矣言之幾為淚下（因有戲仿月令一則者云是夕也山老去勢瓦解心無主張喜化為憂淚下有聲）友勸之曰現在往東西洋遊歷遊學者動費千金今你所費無多增長智識不少雖不值亦值矣甲無如何只得自慰日亦算學精一回

行
山海關發前八.一五 五.〇〇 北京發前八.〇〇
塘沽同后二.一〇 四.一〇 天津同后一一.〇九
天津發三.三四 五.一五 塘沽同后一二.一三 前一〇.一五
北京着六.〇四 山海關着六.一〇 六.一
大石橋發前八.〇五 后二.〇五 大石橋發前七.三五 后一〇.三五
南關嶺后九.〇七 奉天同后三.五五 前六.〇七
大連着同九.三〇 同一.一五 鐵嶺着同七.三〇 同一〇.三五
開原着 一二.一三

木局
淡谷木廠
東青堆子橋南 價廉物美不知諸君請此廣告

料理 前

中越大藥房
但シ賣藥部ハ隨時診察ニ應ス 尚以後吉林長春ハルビン地方ヘ御越シノ方 有之上ハ聯カ御示談申上度義モ之候ニ付御 都合上御來訪ヲ乞フ

豫報
昨日 南の風晴れ
氣溫
昨日の氣溫 最高溫度八十四度二 最低溫度六十七度八
昨年同日 高八十二度二 低六十六度九

營口料理店案内（第?）

- 旅館料理 第一樓　元神廟街九十六號（電話八四番）營口ホテル
- 料理 入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎
- 料理 一力　營口永世街　店主 堀万助
- 旅館 日營ホテル　河岸通り　店主 井上源吉
- 料理 東京館　永世街八十六號　店主 村上京四郎
- 旅館 東京樓　營口新市場前（電話一八七番、四四番）店主 熊田粂次郎
- 旅館 東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程
- 料理 千鳥　元神廟街百三十三號　店主 吉住善藏
- 料理 沖の島　永世街百六十四號　店主 中川熊三郎
- 料理 吉野亭　永世街八十六號　店主 坪田正好
- 旅館 高砂ホテル　西北街（電話一四五番）店主 片山小みつ
- 料理 樂々亭　營口元神廟街　店主 武部貞
- 旅館 大和館　永世街三十四號（電話十一號）店主 前田九一郎
- 料理 萬梅　豐街門街第百〇四號　店主 田島彌助
- 料理 まんなをし　永世街字三本町二百五十九号　店主 和田常松
- 和洋料理 公樂園　南永世街
- 料理 喜樂亭　營口今野町
- 旅館 東雲館　永世街七號　店主 谷口今朝太郎
- 料理旅館 醉花園 澁谷旅館　永世街百二十七號　店主 池田留吉

爲替相場（七月十四日）

- 日本向　百〇一圓七十五錢（東票百圓に付）
- 上海向　七十一兩二分ノ一（同）
- 天津向　一百四圓十二錢五厘（同）
- 芝罘向　一百〇三圓六十二錢五厘（百弗に付）

- 和洋料理 松□亭　營口元神廟街　店主 [illegible]
- 料理 都樓　平野町　店主 阪[illegible]
- 旅館 品川館　營口永世街一丁[illegible]

奉天旅館料理屋案内

- 商人御定宿 瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主 河野喜吉
- 會席御料理、高等御旅館 天神樓　奉天小西關大街南側　源泉付大部屋キレーデライシヒ（電話）
- 旅館料理店 日盛館　奉天城内九市街東華門宮殿東側　館主 入江邦男（電話　號）
- 旅館料理店 梅松館　奉天小西門より一丁西の辻　館主 押尾富[illegible]（電話）
- 御料理 梅ヶ枝　奉天小西關大街路北　館主 辻井ムメ
- 高等御旅館 茂林館　（電話二十五番）
- 旅館料理店 日章館　奉天小西關大什字街南へ入（電話　番）
- 御旅館 瀋陽館　奉天小西門外大街路北
- 御定宿 第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主 松田平四郎
  今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主として旅館を專業に單ら御客樣の御便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候
- 御旅館 料理店 梅松館　奉天城内旅市街東華門宮殿東側　館主 押尾富次郎（電話　番）
  今回弊館座敷增築の上清潔廉價を旨とし川魚（鰡井鯰蒲燒）等をも新調且つ仕出等致し御中喰には至極御便利に御取り計ひ可仕候多少に不係御用命の程偏に奉願上候

一 瀛船貨物運搬業
一 浮船及瀨取請負業
右營業精々勉强致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市場より西へ入る
遼河運輸 同濟公司

日本品最近物價表

紙類　加藤洋行
- 一 宇紙　一〆　二圓九十錢より三圓〇錢
- 一 美濃紙　全　七圓五十錢
- 一 仙花紙　一帖（六十枚）　六十錢
- 一 塵紙　一〆　一圓七十錢

- 一 狀袋　全　二十枚續 三錢二厘以上四錢／百枚 十三錢以上十八錢

室内裝品飾及寢具　矢野洋行
- 一 蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
- 一 座ブトン　十帖　北圓五十錢以上三十五圓
- 一 [illegible]　五圓五十錢以上二十四圓[illegible]

- 一 疊　二圓六十錢以上三圓
- 一 薄椽　十枚　八圓
- 一 麻緞通　一疊敷　三圓
- 一 綿緞通　全　三圓五十錢
- 一 由加多織　全　一圓七十錢
- 一 白毛布　二枚綴　八圓以上十五圓

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.
$4.80 per 6 months.

本紙定價
- 一枚ニ付　銀四仙
- 一ヶ月前金　〃八十仙
- 半ヶ年前金　四弗八十仙
- 一ヶ年前金　銀九弗六十仙

廣告
- 二十一字詰一行一回　銀二十仙
- 特別廣告　銀四十錢

御料理旅館 三河樓支店

弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本家風の二楷造屋新築し〇上等も暑に應する設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
〇主 川上總吉

和洋御料理 高等 遼東館

遼陽城内東街八九號
遼東館　電話　號

煉瓦販賣

上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニデ御需メクダサイ
二本町 高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

御旅館 和洋御料理 奉天館

奉天軍政署指定旅館
奉天館（電話十四番）
奉天城内鐘〇南大街

日清倶樂部（電話十五番）

奉天城内大南門裡大街
西洋洗濯　麵麭製造　靴製造　日本大工　理髮　裁縫
氷御小賣所

料理店旅館擴張廣告

四方各位益々御清榮奉大賀候陳者弊店儀曩に滿洲樞要都府たる營口市外什字街に料理店旅館開業仕候處幸ひ紳士紳商諸彦の引立に蒙り日に増し盛大に赴き來り候ニ付今般店舗手狹なるを感じ候に付大いに擴張し更に本店を當府小西關新來式の宴會（百人迄ノ設備有之候）專用の料理店を設け以て本店共奮つて一大改良を施し候に付此際藝妓に適する樣大廣間落成致し候に付歌舞演奏衛生と清潔を主として勉强廉價相務め可申候間尚一層之御愛顧御引立の程伏而奉冀上候　敬白
追而料理店旅館位置は奉天小西門より約二丁西方に當り市郵便鐵道、中心として旅館は本方へ約三丁餘料理店は北方へ約三丁有之候間御來駕之節は路上の目標に御注目被成下度特に願上候

- 御料理本店 金城館　奉天小西關新來當街々（電一九）
- 御旅館 金城ホテル　奉天小西門外什字街（電一〇）
- 御料理支店 金城館　營口永世街（電話八三）
- 御旅館支店 金城ホテル　營口永世街
- 御料理支店 金城館　大連市吉野町
- 御旅館支店 金城館　大連市吉野町

英治洋行

今般左記の處に移轉仕候
永世街甲一六六（舊山田醫師跡）
英治洋行

營口三友洋行雜貨部廣告

新荷着
- 高等化粧品各種
- 新柄ネキタイ
- 旅行用鞄及靴
- 氣發油ランプ
- 新形夏帽子及鳥打帽子
- 雨合羽
- 長靴
- 姿見鏡各種
- 四季造花
- 御婦人用小間物

土木建築並ニ測量設計請負

營口青堆子綏定門外
志岐組

店頭陳列 つり切

七月三日より十五日まで
第二回夏物の荷着大賣出し
從來の通りくじ付景品を呈す
永世街 (キ) 木村呉服店（電話八十八番）

中井洋行

專運日本各式紙料

本行開設已歷多年曾與日本製造多數有專銷之約凡新聞紙印刷紙各式紙料莊票白棉紙紳料草板紙其他本棧專運東紙五彩印字連單各件紙料切當由行出售貴客惠顧至小西門[illegible]一號門牌可也

洋服調製

拜啓各位倍々御清榮之段大賀候陳者弊會雜貨部に於て今回洋服部開業と同時に職工を撰み珍柄品揃へ勉强可仕候條多少に不拘御注文被下度奉願上候　敬白
日營貿易商會

一週年の祝意 寫眞定價半減

七月五日ヨリ八月五日迄
木村寫眞館